

小・中等部 保護者の皆様

ニューヨーク補習授業校
校長 河村 武磨

体験入学・一時入学について

若草の萌え出す季節になりました。保護者の皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

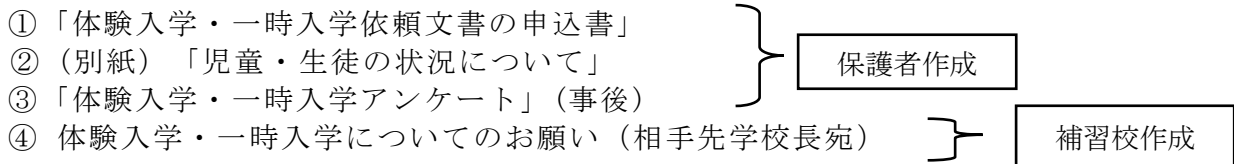
さて、現地校の夏休み期間等を利用して、日本に一時帰国し、体験入学や一時入学を経験して、今後の進路に活かしていくことは、大変有意義なことです。手続きにあたり、希望される学校（教育委員会）と事前に十分な連絡をとり、先方と日程等の調整を行い、無理のない範囲での訪日になるようご配慮をお願いいたします。

なお、体験入学・一時入学とも、制度化されたものではありません。法規によらない一時的措置ですので、入学の可否は当該学校長（教育委員会）の裁量となりますことをご承知おきください。

相手先の学校宛に本校から体験入学・一時入学の依頼の文書が必要な場合には、発行が可能です。次の【依頼文書発行の流れ】をよくお読みになり、早めの手続きをお願いいたします。

★【依頼文書発行の流れ】（必要な場合のみ）

1. 日本へ帰国前に、体験入学・一時入学を希望する学校側の内諾を必ず得てください。
（地域によっては、教育委員会の許可等が必要な場合があります。）
最初は、e-mailではなく、直接電話することが望ましいです。
2. 必要な書類（①～③は本校ホームページよりダウンロードしてください。）



3. 必要書類の作成・提出要領

- （1）上記①②に必要事項を記入 → ①②を補習校事務所へ PDF ファイルで提出
- （2）補習校事務所から、④の文書（公印略）を受領
- （3）④とともに②（別紙）「児童・生徒の状況について」を、日本の受け入れ先学校に提出

体験入学・一時入学終了後、③「体験入学・一時入学アンケート」に必要事項を記入のうえ、補習校事務所まで PDF ファイルにて提出いただけるとありがたいです。

4. 送付先アドレス hoshuko@jwsny.org（mail subject 欄に「体験入学申込み」と明記してください。）

令和8年 月 日

ニューヨーク補習授業校 宛て

体験入学・一時入学依頼文書の申込書

このことについて、下記のとおり申し込みます。

記

児童生徒氏名		児童生徒ID番号
保護者氏名		
Email		
NY補習授業校	W校・LI校 初・中等部 年 組 (担任氏名)	
帰国理由		
滞在予定期間	年 月 日() ~ 年 月 日()	
体験入学 希望校	都道府県 郡 市・区・町・村 立 小・中 学校	
体験希望期間	年 月 日() ~ 年 月 日()	
日本の連絡先	電話() —	
日本での保護者	(続 柄)	

(別紙)

児童・生徒の状況について

(フリガナ)			(フリガナ)		
児童生徒氏名			保護者氏名		
生年月日	年	月	日 (男・女)	(続柄)	
現住所					
	State	Zip	電話()	—	
Email					
出生国	☐ 日本 ☐ アメリカ合衆国 ☐ その他 (国)				
渡米時期	歳(学年)		海外滞在期間	年	
現地校名と所属学年					
NY補習授業校	W校・LI校 初・中等部 年 組 (担任氏名)				
帰国理由					
滞在予定期間	年 月 日()		～	年 月 日()	
体験入学 希望校	都道府県 郡		市・区・町・村 立 小・中 学校		
体験希望期間	年 月 日()		～	年 月 日()	
日本での住所	電話() —				
日本での保護者	(続 柄)				
日本語習得状況					
健康のようす (アレルギーや持病等 については、 <u>必ず</u> ご記 入下さい)					
学校生活のようす (必要に応じ、配慮事項 をご記入下さい)					

体験入学・一時入学 アンケート

児 童 生 徒 名		校 年 組 (男・女)
入 学 の 希 望	()入学できた	()入学できなかった
学 校 名	都道府県	郡 市・区・町・村 立 小・中 学校
体験・一時入学期間	年 月 日 ～	年 月 日 (日間)
帰 国 の 理 由		
① 受入れについて (手続きや受入れ方法等／入学できなかった場合はその理由)		
②と③は、児童・生徒が書くようにしてください。 (保護者からの一言等をお願いいたします。)		
② 学校での勉強について(学習内容や進度など)		③ 学校生活について(きまりや友達との様子)

※このアンケートは、補習授業校の貴重な資料となりますので、担任を通じて、補習校事務所へ、ご提出いただけるとありがたいです。

※体験入学・一時入学は、本校での出席扱いとはなりません。

▽体験入学に関して、感想やお気づきの点などがありましたら、ご記入ください。